

福島南ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (バリー・ラシン)

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝
目標「例会を楽しもう」

会員/74名 出席/45名 出席率/60.81%

メークアップ/29名 修正/74名 修正後率/100%

会長挨拶 吉田 和義 会長



本日は後程、大橋美由希さんにスピーチを頂きますが、今年度当クラブは青少年奉仕活動に力を入れております。成蹊 IAC に於きましては部員 50 名、年 8 回の例会を開催しており、地区行事にも、8 月 2 日～3 日地区 IAC 年次大会・11 月 24 日地区大会・12 月 9 日～10 日国際理解研修会・12 月 15 日第一分区新世代会議・2019 年 6 月リーダー研修会等に積極的に出席しております。

特に IAC 例会に於いてはロータリアンや米山奨学会学友のスピーチを取り入れて元気の出る例会に顧問の先生と話し合いながら、改革に取り組んでいるところです。

RAC につきましては、現在福島中央 RAC に対し、地区青少年奉仕委員長のアドバイスのもと共同提唱を呼び掛けているところです。本日お見えの大橋美由希さんにも当クラブの現状をよく観察して頂き、クラブに持ち帰って検討願えればと考えております。

海老根青少年奉仕委員長は多忙にもかかわらず、IAC 活動全般にわたりご協力頂き心より感謝申し上げます。今後とも青少年奉仕委員会の委員各位におかれましては IAC・RAC・RYLA の活動をクラブに紹介し会員の理解を得るよう働きかけをお願いします。青少年奉仕活動は RI・第 2530 地区・福島南 RCI に共通する重点課題であることを理解いただき、会員の積極的な参加をお願いします。

おめでとうございます！

誕生祝 親睦活動委員会 伊藤 紘一 委員長



- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 11月10日 | 三浦 善治 会員 | 趣味：音楽鑑賞 |
| 11月20日 | 菅原 節子 会員 | 趣味：バラ作り |
| 11月25日 | 丹治 洋子 会員 | 趣味：旅行 |
| 11月15日 | 菅野 和宏 会員 | 趣味：ゴルフ |
| 10月17日 | 鈴木 恵美子 会員 | 趣味：ガーデニング |
| 10月31日 | 吾妻 学 会員 | 趣味：ゴルフ |
| 10月8日 | 海老根 潤 会員 | 趣味：育児 |



ゲストスピーカー紹介 クラブ広報・雑誌委員会 菅原 節子 委員長



大橋美由希さんは、福島中央 RAC に所属し、株式会社たまのやの社員でいらっしゃいます。福島南 RCI の会員事業所からは、ダイユーエイトさんとタカラ印刷さんの社員がローターアクターとして活動しております。

大橋美由希さんは、昨年度 2017-2018 年度の地区代表として活躍し、今年度は、地区ローターアクト直前代表です。

地区ローターアクトの第 4 回地区年次大会は、今年の 5 月 12 日にザ・セレクトン福島で開催されました。福島市での開催は、初めてということで木幡市長もお祝いに駆けつけて下さいました。全国 8 地区より友好地区ローターアクトが参加して交流を深めておりました。

式典はおごそかに、アトラクションは元気いっぱい華やかで、大橋美由希代表もダンシングヒーローを

踊って盛り上げて下さいました。若いて素晴らしいなと感じた地区大会でした。今日の卓話の演題は『ローターアクトで感じたこと・学んだこと』です。

ゲストスピーカー 福島中央 RCI ローターアクター 大橋 美由希 様



私がお話しできることといえばやはりローターアクトに関すること。2530地区のローターアクトがどういった活動をしているかの紹介と、また私自身活動を通してどんなことを感じたか・学んだかといった話をしたいと思います。福島南ロータリークラブの皆様は、インターアクトの提唱をはじめ青少年奉仕活動に並々ならぬ情熱をお持ちと伺っております。今回は折角の機会ですので、より深く『アクト』を知っていただければ幸いです。

私自身と私が所属するクラブの話させていただきます。

福島中央ローターアクトクラブは、2014年に創立し、今年度で4周年を迎えました。

私はチャーターメンバーとして入会し、最初はロータリー自体よく知らなかったので『鐘を鳴らしたり、歌ったり、なんて怪しい集団なんだ』と思ったものです。

他のメンバーも私と似たり寄ったりな考えかつ全員が初対面だったため、創立当初はそれぞれがお互いの顔色を伺いがちで何の活動をするにもぎこちなく足並みが揃わないといった状態でした。全員20代で会社内でもまだまだ若手ということもあり、人の上に立つ・自らが組織を運営するといったいわゆるリーダーシップに関しての経験が著しく不足していたのも要因の1つだったと思います。

それでも、それぞれがアクターとして活動していく中で、年間計画を立てたり組織としての体裁を整えたり、年度が経るとつれ自分たちらしいクラブ運営というものができるようになってきました。そして前年度には初めて地区の運営を任せられることとなりました。何もかも初めてのことはばかりで苦勞は絶えませんでした。メンバーそれぞれ各プログラム・各セクションの責任者となって開催した地区年次大会は、近年では最大の参加人数となり、大きなトラブルもなく大成功で終えることができました。

私自身も、前年度は地区代表として様々な会に出席したり反対に開いたり、こうやってロータリアンの皆様の前で話をしたり、自クラブのメンバーは勿論2530地区内のアクター全体をまとめたりと大変貴重な体験・経験をいくつもしました。

これを言うと大体信じてもらえないのですが、私はもともと人前で話すことや自分が中心になって物事を進めるといったことが大の苦手です。地区代表なんて大役、とてもとても努められるような人間ではありません。

そんな人間が、今こんな風に皆様に対して自分たちの活動を紹介できるまでに成長できたのは、ローターアクトの活動を通して様々な人と会って、交流して、考えて、経験値をたくさん積んだから。今思えば、本当にやりたいことをやり切った一年間でした。

もちろんそれは一人の力ではなく、支えてくれたメンバーや私たちの活動を温かく見守りご支援くださるロータリアンの皆様がいたからこそと思っています。

さて、そんな風に私に様々な経験を与えてくれたローターアクトですが、現在問題を抱えております。それは会員の減少です。特に社会人ローターアクトクラブでは深刻な問題となっております。

ローターアクトは30歳までという制限がある中で卒業していく会員、異動や転勤というやむを得ない理由で退会する会員、ほかに会社から理解が得られず活動に思うように参加できないから退会するといった会員もいます。

企業や友人・知人からの紹介などで新たに入会する会員は勿論ありますが、追いついていないのが現状です。

また、他の地区では学生アクター、インターアクターが卒業したら社会人ローターアクトクラブに入会するという例が多々見受けられるのですが、2530地区では少なくとも近年そういった例はありません。

そこで、この場をお借りして皆様にお願いがございます。福島南ロータリークラブ様が提唱している成蹊高校インターアクトクラブに、是非私たちローターアクトの活動を紹介いただきたい、私たちローターアクトがインターアクトと交流する際の橋渡しになっていただきたいのです。

たとえば、皆様がインターアクトの活動に参加される際にローターアクトも参加する、逆にローターアクトの活動にインターアクトも参加する、といったようにローターアクトとインターアクトが交流する機会を増やす手助けをしていただきたいです。

ローターアクトとしても学生向けの活動紹介パンフレットやチラシ等を作成して周知に努めますが、更なる後押しがあればインターアクトとローターアクトがより近くなりスムーズに移行がなされると思います。

今回貴重なお時間をいただき、ローターアクトについて皆様にご紹介させていただきました。

これを機に私たちの活動により興味をもっていただければ幸いです。

地区青少年奉仕委員会 廣澤 俊樹 委員長



RAC地区代表というのは、2530地区内のクラブを回ってれば良いだけではなく、お呼びが掛かれれば他地区・他県等、遠い所にも行かなければなりません。

大橋美由希さんの年度は幹事も女性でした。そして設立3年目のローターアクトクラブから地区の代表に選ばれるということは後にも先にも無かったですし、女性二人のコンビで一年間を通して見事に務めました。

地区でローターアクトの全国大会を開催したという話をしておりましたが、あれは第27回の全国ローターアクト研修会でした。

その時はローターアクトの地区の委員長をしておりましたが、あの時この地区に1千名弱の全国のローターアクターが集まりました。ローターアクトの全国大会は一泊二日で進めて行くのですが、二日目は大体半減してしまいました。しかし2530地区で全国大会をホテルハイツで行った際には、1千名弱から二日目に参加したのが700名位です。これは稀に見る残留率で、全員が興味を示したと言うことがいえると思います。

あの第27回大会を実施した時というのは東日本震災の真っ只中であり、とても大変な時期だったと思いますが、その様な経験から成長した自分から言える様になったのだと思います。

是非、皆様方の社員、または周りにいる青少年など、ローターアクターにご参加をお願いしたい。ローターアクターはロータリーという名を借りた異業種の交流であるという風にうたっております、そのようにご理解いただいて是非ローターアクトにご参加を促していただければと思います。

1 審議事項

- (1) 12月度プログラム承認について⇒ 一條浩孝幹事より12月度のプログラムについて説明があり審議の結果、原案通り承認された。
- (2) IM実行委員会の組成について⇒ 吉田和義会長より実行委員長に佐久間功会員、副実行委員長に鈴木光一会員・松崎弘昭会員としたい報告があり、審議の結果原案通り承認された。また、詳細な組成については12月の理事会で発表されることとなった。
- (3) 次年度理事役員の承認について⇒ 鈴木光一会長エレクトより報告があり、一部修正箇所があった為、臨時理事会にて再度審議
- (4) 家族クリスマス忘年会について⇒ 親睦活動委員会 伊藤統一委員長より資料2に基づき報告があり、審議の結果原案通り承認された。
- (5) 委員会組織の変更について⇒ 一條浩孝幹事より、会場監督補佐に渡邊正義会員・河谷元会員の2名を増員する旨報告があり、審議の結果原案通り承認された。
- (6) ハンブルグ国際大会参加案内について⇒ 一條浩孝幹事より、開催地が遠方であるため当クラブとしては参加ツアーを組まず、参加される場合は日洋航空か東日航空を利用するか、個人的に手配を行って頂くよう案内する旨報告があり、審議の結果原案通り承認された。
- (7) その他 ①創立50周年記念式典・祝賀会実行委員会 菅原節子実行委員長より、12月5日に行われるクラブフォーラムは記念誌・記録委員会・記念事業委員会の内容について会員から意見を伺うものとしたい旨報告があり、審議の結果原案通り承認された。
②一條幹事より、会員から当クラブの事業数は多すぎる旨意見があるため、事業の是非を問うアンケートを行いたい旨報告があり、審議の結果原案通り承認された。アンケートは12月5日に配布し、回収には2週間程度の期間を設ける事とした。

2 報告事項

- (1) 地区・第1分區、その他の行事について一條浩孝幹事より報告があった。
- (2) 各委員会報告 ※抜粋
 - ・松崎弘昭 奉仕プロジェクト委員会より ポリオ撲滅クリアファイル3,000枚発注ありがとうございました。
 - ・菊池和宏 社会奉仕委員会より 猪苗代湖漂着水草除去回収作業・リトルリーグ大声杯野球大会への参加ありがとうございました。防火パレードについては雨天中止となったため11月12日に吉田会長・一條幹事と共に恵泉幼稚園に伺い、園児たちにプレゼントを渡して参りました。
 - ・海老根潤 青少年奉仕委員会より 11月21日の成蹊高校のエコキャップ回収時、写真撮影の為4時半に集合してほしい。
 - ・渡辺雅浩 国際奉仕委員会より エコキャップ回収運動は今回が最後。回収も11月21日で終了するため会員へ連絡いたします。
 - ・伊藤統一 親睦活動委員会より 家族クリスマス忘年会の案内、協賛品のお願いを会員の皆さんへ通知いたします。

— 今後のプログラム —

- ・12月5日(水)クラブフォーラム
(創立50周年記念式典・祝賀会実行委員会報告)
- ・12月12日(水)誕生祝、クラブ年次総会
- ・12月19日(水)家族クリスマス忘年会

— 11月28日(水)の例会プログラム —

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 開会点鐘 | 8. 米山奨学生体験発表会報告 |
| 2. ロータリーソング | 9. 地区大会報告 |
| 3. 四つのテスト唱和 | 10. 会員ｽﾍﾞｰﾙ 関口富美男会員 |
| 4. 来訪者紹介と会長挨拶 | 11. 各委員会報告 |
| 5. 風の谷オーナーご挨拶 | 12. 閉会点鐘 |
| 6. スマイリングBOX報告 | |
| 7. 第4回ゴルフコンペ報告 | |

— 地区情報・第一分區・関連情報 —

- ・12月1日(土)大橋廣治PG規定審議会社行会・芳賀 裕Gエレクト国際協議会社行会(サンパレス)
- ・12月1日(土)リトルリーグ卒団入団式

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字過吹6-2 ㊿・メイファイツ 1F2号室 TEL:024-546-3793 FAX:024-545-7878

HP: <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary> MAIL: f-southrotary2530@inaka.ne.jp

例会場：サンパレス福島 〒960-8101 福島県福島市上町4-30 TEL:024-523-3811(代) FAX:024-523-0375